

進路だより

—それぞれの夢に向かって—



微笑む進路 MUHS 進路指導部

第 6 号

12. 10. 15



本校生徒・保護者・本校を目指す中学生・保護者の皆様へ 進路だよりはイチゴの日

- B 週 15日(月) 2年小論文模試 3年実力テスト 受験用写真撮影
16日(火) 3年実力テスト 高校職員会議
17日(水) 大掃除 生徒会各種専門委員会
18日(木) 中高合同研修会
19日(金) 市立高校合同授業研究会
20日(土) 休業日
21日(日) 3年校外模試(河合記述)
- A 週 22日(月) 3年6限授業 1, 2年合同総合(7, 8限)
23日(火) 3年中間考査1日目(～26日)
1, 2年午前中授業 中高合同学校保健委員会 食堂無し
24日(水) 1, 2年中間考査1日目(～26日) 食堂無し
保護者対象大学受験セミナー(13:30～ 視ホール)
第1部 首都大学東京 第2部 河合塾
25日(木) 食堂無し
26日(金) 2年合同総合 2年県立大学模擬講座(理学療法・看護)
27日(土) 土曜授業日(公開授業) 3年小論文模試
28日(日) 3年校外模試(河合マーク) 1年校外模試(駿台)
- B 週 29日(月) 1, 2, 3年合同総合 教育実習(秋)開始
30日(火) 1年宿泊研修(～31日)
2年実力テスト
31日(水) 3年PTA(6カット)
- 11月 1日(木)
2日(金)
3日(土) 文化の日
4日(日)
- A 週 5日(月) 3年総合学習講座Ⅲ
6日(火)
7日(水)
8日(木) 1年実力テスト
9日(金)
10日(土) 土曜授業日(公開授業) 3年校内模試(ベネッセ駿台)
11日(日)
- B 週 12日(月) 1年小論文講演会 2年合同総合 3年総合学習講座Ⅲ
13日(火)
14日(水) 県民の日
15日(木) 大掃除 生徒指導研修会 高校職員会議
16日(金)
17日(土) 休業日



【 センター試験まで3ヶ月 】 センター試験までにやるべきこと

10月は、「学力蓄積期」です。この時期に模試で良い判定が出るはずはありません。

4月～11月 11月～12月 12月～2月
「学力蓄積期」 → 「知識整理・理解期」 → 「答案作成期」
IN PUT から 知識を自分のものにして OUT PUT へ



この時期に一番大切なことは、

「自分を信じ、焦らない」・「今自分がやらなければならないことを確実にやる」

センター試験までの期間を区切るとやることが見えてくる

- ① 第1期（～11月中旬） 赤本などで過去5年間の問題傾向を把握
私大（早慶上智MARCH）入試対策・国公立二次・小論文対策
- ② 第2期（11月中旬～12月中旬） 苦手科目・苦手分野から逃げない
この時期に伸びる科目は、数学、地歴公民、理科。
90点科目を伸ばすより50点以下の科目を70点にする方が容易
- ③ 第3期（冬休み） センター試験対策にシフト（センター試験は訓練だ!）
センター試験の過去問・今までの模試問題、授業ノートなど復習に重点
この時期は「新しいもの」に手をつけない
※ 今年は始業式1/8・センター試験は1/19・20
- ④ 第4期（始業式～本番） 本番を意識した「時間配分」を心がける
センター試験利用私大の出願（センター試験前出願、後出願あり）
インフルエンザ予防接種、うがい、乾燥対策、虫歯治療、朝型への切り替え

【 進路指導部より 】 — 11月以降の願書配布について —

本校では毎年「押さえの大学」の願書を充実させるようにしています。毎年センター試験で思い通りの結果が出なかった生徒や押さえようと思っていた私立大学から「合格」を取れなかった際に、進路室で相談の上渡したりすることもあるためです。

柔道でも最初に「受け身」を教えるように受験も「押さえ」が大切です。女子の人は特に受験当初に「合格校」があるかどうかで大分違います。よく立教が本命で立教までしか受けない人もいますが、たとえ立教が本命でも立教が最終日だと緊張するので、後に早稲田の試験があると思えば、立教の入試でも緊張しないと思います。挑戦するつもりで受験した早稲田と慶應義塾の両方に合格した先輩も今春見られました。

〈 センター試験の感想 〉 P A R T 5 後輩へのメッセージ

昨年センター試験受験報告書の感想です。その人により感想が違います。

年度により多少の変更があります。あくまで参考にしてください。



全般ーセンター試験全般の感想 後輩ー後輩へのアドバイス

全般ー最初は緊張したけれど、ほとんど模試の感覚だった。たくさんの模試を受けておいて良かった。ブドウ糖の威力はハンパじゃない。今までで一番集中できた。呼吸法は試験開始までの時間を有意義に使えたし集中が増したような気がした。周りが市高生だらけだったのでアットホームな感じだった。

後輩ーウオークマンは必須!これがあると席の周りの「あれは簡単だった」「あれは4番だね」みたいな声を聞かなくて済むし、何よりも落ち着くことができた。お菓子は原材料にブドウ糖と表記されているものを選ぶと良い。眠い時は目薬は役立つ。熟睡してしまうと脳が働かなくなるので、NG。

全般ー当日は何があるかわからない。S u i c a不調でチャージ不能に!お菓子は緊張していてもおいしかった。時計は持って行った方がいい。

英語ー「傾向が変わるかも!」と思っていたので始まってからすぐに1度全ての問題をパラパラと見てみたら第6問が少し変わっていたけど他はそんなに変わっている印象はなかったのでとりあえず落ち着けた。解いていて割とスラスラ解けたのでけっこうイケたかなあと自分で自己採点したら全然良くなかった。得意科目だけにショックというか呆然となってしまって涙も出なかった。悔っていたわけでもなく淡々と解いたのに8割に届かなかったのは、自分の実力不足なのだと思います。リスニングでは河合模試のリスニング中イヤホンが2回も取れてしまったのでヘッドホンの申請をしようと考えていました。ヘッドホンにして正解でした。ヘッドホンでも音質が悪いとは感じませんでした。一問一問の感覚が短く感じられました。私はリスニングが苦手なので夏休み頃から毎日10分は必ず英語を聞いて冬休みは30分以上毎日聞いていましたが、結局26点。こんなもんです。苦手科目の克服は本当に難しい。

国語ー文系なのに1番苦手でした。特に現代文が苦手だったので夏休みはアトラク練がある日でも必ず評論か小説は1題ずつ解いていました。その甲斐があって10月の模試では8割取れてその後も7~8割だったので自信がついたものの本番では一番緊張してしまい取れませんでした。夏から頑張ってきたのにすごく悔しかったです。メンタルが弱いなーと感じました。緊張までも自分の力にするぐらいの強さがなければと思いました。

全般ー私は1週間前になっても前日になっても全然実感が湧かなかったのに、当日になってだんだん緊張してきました。当日は集中したかったので、1人で行きました。事前に会場の下見をしておいたので正解でした。

後輩ー「易化する」って言われても難しいこともある。「難化する」と言われて易しいこともある。特に自分の苦手教科だと「今までで一番難しい」と感じました。だからあまりそういう噂には惑わされずに平常心で淡々と解くのが大事だと思います。

数学－ I Aは易しく感じたので8割いくと思ったが確率の計算ミスが目立った。

II Bはとにかくボリュームがすごくて驚いた。「理系でも難しいだろうなあ」と勝手に決めつけたらなんだか楽になって落ち着いた。選択問題ではいつも数列ができなかったが今回はベクトルが難しいなと思ったのですぐに統計にした。しかし私は元々計算ミスが多いので点数は57点だったけど5割いけばOK(笑) 数学は本当に時間との戦いだと思う。冬休み中50分で解いて10分をマークミス撲滅のための見直しに使っていた。実際マークミスが1カ所あったので練習しておいて良かったです。そして残り5分になったら「2」攻め(笑) 解答欄が1つの所には「2」を、分数には2分の1を濫用(笑) 意外とあっているものです。とにかく解答欄はすべて埋めるように!!

地歴－ 日史は得意科目だったので9割以上が目標で何とか達成。良かったー。

倫理－ 倫政をやりましたが、倫政は、文字通り倫理と政経なので量が2倍になります。私自身自分が受験する大学が倫政でなければならないことを9月に初めて知りました。(今までちゃんと調べていなかった) 倫理は授業とプリントで完璧でしたが1年の時にやった政経でしたので、慌てて参考書を買って勉強を開始しました。冬休みも倫理と政経の過去問をそれぞれ解かなければならないのでとても効率が悪い科目でした。現代社会で受験できるのならそちらをオススメします。政経よりも常識で答えられる問題が多いと思います。

理科－ 模試では6割なので足を引っ張るなーと思っていたら自己最高の87点。ありがとう。私は考察問題が苦手なので知識問題を完璧にしようといつも模試ノートを作って見直していました。また、過去問をやっている時は知識問題→考察問題の順でやり大問を1つを10分で解き50分で解ききる練習をしていました。そして残りの10分でマークの見直しとわからない問題を解くという感じでやっていました。試験時間の8割くらいで解ききる練習をしていないと本番では絶対に間に合わないと思います。

全般－ 試験会場に着くと市高生やクラスの子がたくさんいて自然と笑顔になれました。部屋も小さかったし市高生ばかりだったので本当にセンター試験なのかなと思うくらいでした。今回は女子大だったのももちろん女子だけですごく気が楽でした。見た目もそんなに気にしなくていいし(笑)。また席もトイレに近くて端だったので環境的には良かったです。私は国立志望でセンター試験が2次試験の2倍以上の配点なので12月になるとずっとセンター試験対策をずっとしていました。7科目で8割いくために毎日ずっと頑張って勉強しました。センター試験が終わった今目標には足りなくて悔しいけれどやりきったという感じです。大学受験の厳しさは高校受験の比じゃないです。親には本当に感謝しています。いつも協力してくれました。その点では目標に達しなかったことは親に対して申し訳ない気持ちでいっぱいです。

英語－ ネクステやヴィンテージをおろそかにしていたら「知識問題」でほぼ全ての得点を失った。長文の問題は得意な人ならば単語の意味さえ押さえておけば満点を取れる。目指せ9割。リスニングは練習していたものよりも速く感じてパニック。もっと速くしたものを聞いておけば良かった。